



2025.06.18

6月15日に9回目の茨城県臨床検査技師会担当のタスク/シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会の実技講習が開催され、参加者78名が全課程を修了しました。

今回募集枠を90名で設定しましたが80名の応募と若干の空きがみられる状況でした。

講習会では、「施設でタスクシフトを検討している」からと積極的に講師に質問をする参加者もみられ、本活動が浸透してきていることを実感した会になりました。

現在の茨城県での講習修了者は594名、基礎講習履修すみ99名、基礎講習履修中97名となっております。

今年度、引き続き講習会を開催する予定ですので、未受講の会員の皆様のご参加をお待ちしております。



2025.03.28

3月23日（日）に8回目の茨城県臨床検査技師会担当のタスク/シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会の実技講習が開催され、参加者84名が全課程を修了しました。今回は受講人数を通常より24名多い84名で設定しましたが、今回も申込み開始から短期間に定員に達するという状況でした。

現在の茨城県での講習修了者は514名、基礎講習履修すみ133名、基礎講習履修中116名となっております。2025年度も引き続き講習会を開催する予定ですので、未受講の会員の皆様のご参加をお待ちしております。



---

2025.02.17

2月12日（水）に令和6年度県民健康づくり表彰式が茨城県庁にて開催されました。この表彰式において、「多年にわたり臨床検査技師として医療福祉に関わる活動や県主催の事業に尽力するとともに、茨臨技の役員を歴任し地域住民の健康づくりに貢献した」として、当会から4名の方々が表彰されました。

知事賞：馬場由美子氏、八杉晃則氏

保健医療部長賞：内藤麻美氏、花田貴之氏

表彰された皆様、誠におめでとうございます。



---

2025.01.21

本年もよろしくお願ひいたします。

「辰巳天井」という格言があるように今年の臨床検査の相場も高値が続き、大いに活躍の年としたいものです。

昨年の12月に医療事故調査・支援センターより、「血液検査パニック値に係る死亡事故事例の分析」が公表されました。その中で血液検査パニック値に係る死亡事例（12事例）の分析と、血液検査パニック値に関する5つの提言が示されています。この提言への対応は、我々臨床検査技師の責務と捉え、行動していくことが重要だと思います。3月1日（土）にこの提言書の説明会が開催されます。オンデマンドでも視聴できますので1人でも多くの会員が参加されるようお願いいたします。



---

（この記事は、2025年1月21日付の「茨城臨床検査技師会」のHPより転載）

2024.12.12

11月10日（日）に第41回茨城県臨床検査学会がつくば国際会議場にて開催されました。今回は南西地区担当で実行委員9名、運営委員39名のもと行われましたが、内容は、医師であり医療ジャーナリストの森田豊先生による市民公開講演のほか、参加型教育講演、ワークショップ、ランチョンセミナー、一般演題では47演題の発表、うち26演題は学会発表デビューの会員や学生の発表と盛大なものでした。学会式典では茨臨技顧問の池澤剛氏に来賓ご挨拶をいただき、学術業績表彰として村田佳彦氏、渡邊真博氏、特別賞として横山千恵氏が表彰されました。また、今年の元日に発生した能登半島地震に対して、関甲信支部・首都圏支部から依頼された被災地への災害支援活動に率先して参加してくださったことに感謝し、筑波記念病院の和田英明氏と筑波メディカルセンター病院の安田正徳氏に対して感謝状の贈呈式も行われました。

学会の最後には「帰ってきたクイズ大会」が開催され、締め括りとして大変な盛り上がりとなりました。参加者の合計は372名、展示会社11社、会誌広告会社16社でした。関係した皆様、お疲れさまでした。



2024.10.24

10月20日に茨城県臨床検査技師会担当のタスク/シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会の実技講習が開催され、参加者60名が無事に終了しました。今回は申込み開始から僅かの間に定員に達するという盛況ぶりでした。今年度の新卒者が多数受講されたことも影響しているかと思われますが、来年度以降の新卒者は在学中にカリキュラムとして組み込まれているため、受講者は減少に転じていくものと思われます。それに合わせ、この講習会の開催も減少していくものと思われますので、未だ未受講の会員は次回以降早めにお申し込みください。現在の講習修了者は425名、基礎講習履修すみ145名、基礎

講習履修中 147 名となっております。



---

2024.10.1

早いもので、2024 年度も本日から下期に入ります。本日 10 月 1 日は、茨臨技精度管理事業の試料配布日です。参加施設には本日中に試料が届きますので、速やかにご対応をお願いいたします。当会の精度管理事業は、県内各施設の検査データの統一および質の確保を目的としており、毎年、報告書は実際の検査に役立つように精度管理委員が詳細に解説を行っております。ぜひ、ご活用ください。

報告になりますが、9 月 28 日（土）に第 3 回理事会および学術部会議がセキショウ・ウェルビーイング福祉社会館 4 階中研修室にて行われ、新体制になってからの事業報告や今後の予定に関する内容が話し合われました。参加された関係各位、お疲れさまでした。

11 月 10 日（日）に第 41 回茨城県臨床検査学会がつくば国際会議場で開催されます。多くの会員の皆さまのご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願ひいたします。なお、その際には事前登録にご協力をお願ひいたします。

---

2024.07.09

7 月 6 日（土）ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸 2 階の千波会場にて技師長・賛助会員懇談会、その後に懇親会および受賞祝賀会が開催されました。

懇談会では、新たに就任された大塚会長の挨拶から始まり、昨年度事業報告と今年度事業計画、学術研究部による昨年度活動報告と今年度活動予定、今年度の公益事業 I および IV の活動予定が報告されました。その後、11 月 10 日（日）に開催される第 41 回茨城県臨床検査学会の概要について、大塚学会長がスライドを映写しながら報告しました。

懇親会および受賞祝賀会では、懇談会後も残っていただいた多くの会員参加のもと、中山商事株式会社の萩谷様による印象的な乾杯のご挨拶をスタートに参加した皆様が和気藹々と親睦を深め、特に賛助会員スピーチではゲーム感覚で与えられた課題を交えながらご挨拶いただき、各社の雰囲気を知る良い機会となりました。また、今回は会の中ほどで「健康づくり推進事業功労者表彰」を受賞した岡野直樹氏の表彰式を執り行い、ご本によりご挨拶を賜りました。宴の最後は、ニットーボーメディカル株式会社の

目黒様による一丁締めで閉会となりました。

賛助会員の皆様、今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。



---

2024.05.30

5月26日（日）セキショウ・ウェルビーアイング福祉会館のコミュニティホールにおいて、2024年度通常総会が開催されました。根本会長挨拶のあと、議長団として東京医科大学茨城医療センターの柏木淳一氏と総合守谷第一病院の菊池美保子氏が選出され、資格審査、書記任命、議事録署名人選出を経て、第一号議案から第七号議案まで審議、承認されました。その他、審議事項としてセントラル医学研究所の池澤剛氏より新理事改選時の案内方法と名誉会員についてご提案があり、根本会長より2024年度新役員体制での検討課題とする旨の回答がありました。

総会の後には、功労者表彰9名と永年会員表彰14名の表彰式が開催されました。表彰された皆様、誠におめでとうございます。



---

2024.04.12

4月7日（日）にセキショウ・ウェルビーイング福祉会館の中研修室において、2023年度の会計監査が行われました。

無事終了しましたことをご報告いたします。関係した皆さん、お疲れさまでした。

---

2024.03.4

2月18日に第29回臨床検査フォーラムがWeb開催されました。タイトルは慢性閉塞性肺疾患(COPD)ってなに？～検査と病気のはなし～で、臨床検査技師と臨床医の立場からそれぞれご講演いただきました。参加者は一般県民の方と当会会員のほか、全国の臨床検査技師の方も多数参加されました。来年も県民の方々からのご要望の多い内容をテーマに開催する予定です。

13:05～13:35

## 講演1. 「COPDと肺機能検査」



講師：JA茨城県厚生連総合病院 水戸協同病院臨床検査部  
臨床検査技師 海野 貴史 技師

13:35～14:35

## 講演2. 「一から学ぼうCOPD～肺の生活習慣病～」

講師：筑波大学 医学医療系 呼吸器内科学  
増子 裕典 先生

---

2024.02.01

1月28日に6回目の茨城県臨床検査技師会担当のタスク/シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会が開催されました。

講習会参加者は59名で、茨城県での修了者は362名となりました。

引き続き講習会は開催されますので、会員の皆様方の御参加よろしくお願いします。

タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

茨城県臨床検査技師会 実務責任者 新発田 雅晴



---

2024.01.04

本年もよろしくお願ひいたします。

辰年は運気上昇、景気上昇と言い伝えられていますが、6月に予定されている診療報酬改訂も上昇気流に乗れることを願ってやみません。そして、その勢いに乗ってタスク・シフト/シェアでも臨床検査技師の活躍の場が広がっていくスタートの年にしたいものです。



新年早々、悲しいニュースが発生しました。元日には令和6年能登半島地震、翌2日には航空機が羽田空港で炎上するという未曾有の正月となりました。今日現在、被害状況の全貌は明らかではありませんが、被害を受けた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、救命救助に当たられている方々へ感謝申し上げます。当会としても今後の動向を見守り対応してまいります。

---

2023.12.20

本日から、会員の皆様に向けた「茨臨技ニュース」の掲載を開始いたします。今までX(旧Twitter)社のタイムラインにて情報発信しておりましたが、それに代わるコンテンツとしてご利用ください。併せて、ホームページを一部変更しました。変更点は、

- ・X(旧Twitter)社タイムラインの削除および「茨臨技ニュース」の掲載開始
- ・TOP画面タブの大きさ変更および「新着情報」タブの削除

(新着情報はTOP画面から直接ご覧ください)

・TOP画面の「研修会情報」削除

(研修会情報はTOP画面タブおよびサイドバーからご覧ください)

となります。ご利用の際はご留意ください。

今年度は皆様もご存じのとおり、(一社)日本臨床衛生検査技師会の令和6・7年度会長候補者選挙が行われます。投票期間は令和5年12月18日～令和6年1月4日までとなっております。会員の皆様におかれましては、必ず会員の権利を行使(投票)するようお願いいたします。